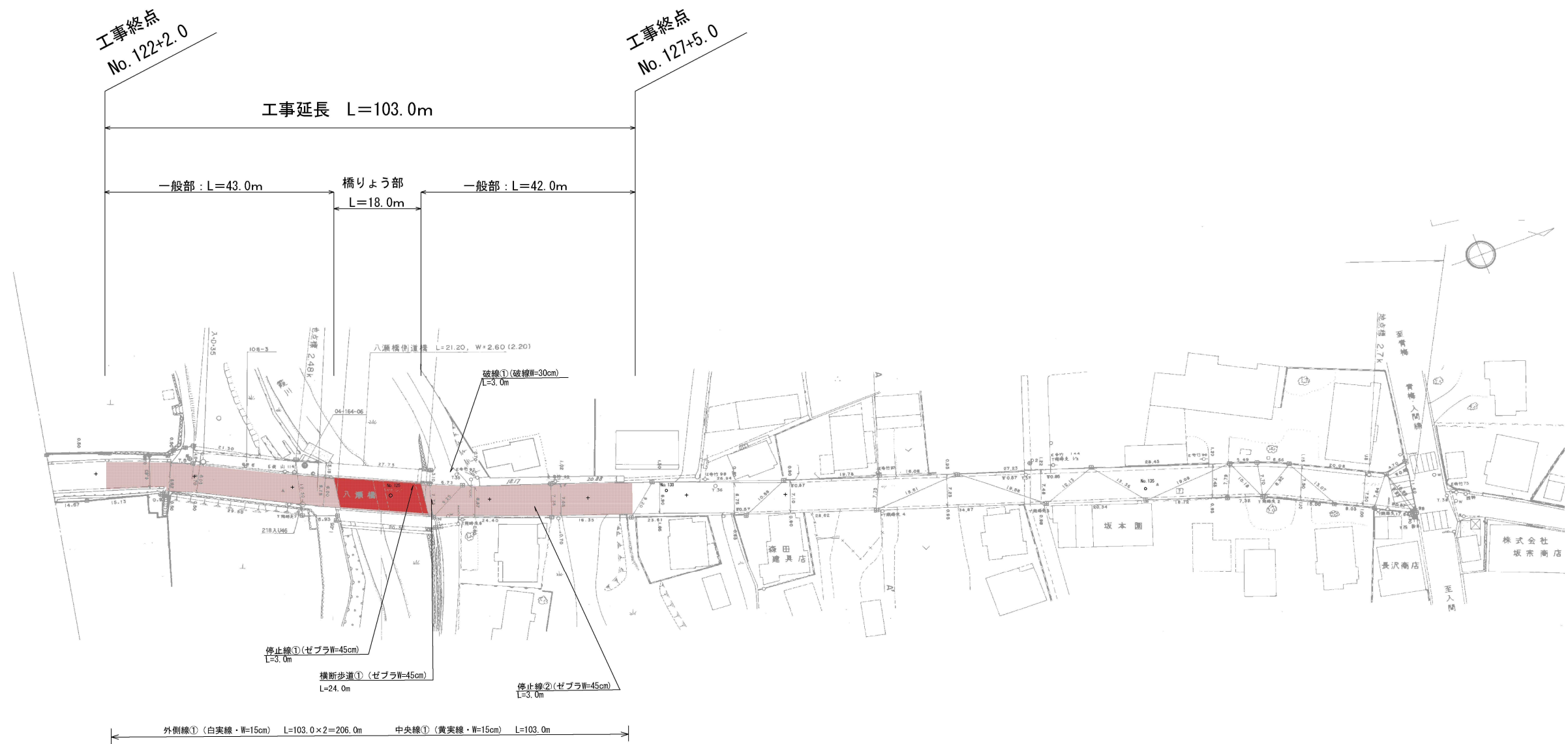


平 面 図



工事大要

概算数量発注方式による発注

施工延長L＝103.0m 幅員W＝5.3m

舗装工

路面切削工 A＝451m²（平均切削厚t＝5cm）

オーバーレイ工（1層）A＝451m²（表層：再生密粒度As（20） t＝5cm）

区画線工 L＝ 343m

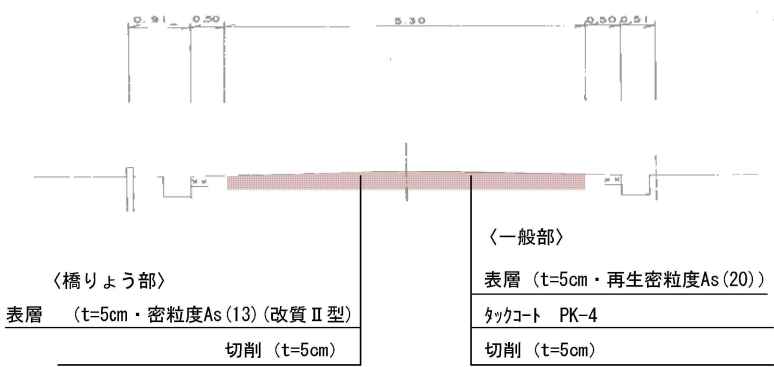
橋面舗装工

橋面防水工 A＝102m²

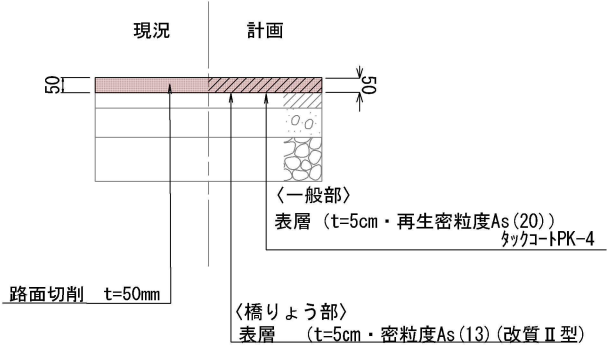
床版水抜ドレーン設置工 N＝4箇所

橋面舗装工 A＝102m²（表層：密粒度As（13）（改質Ⅱ型） t＝5cm）

標準横断図



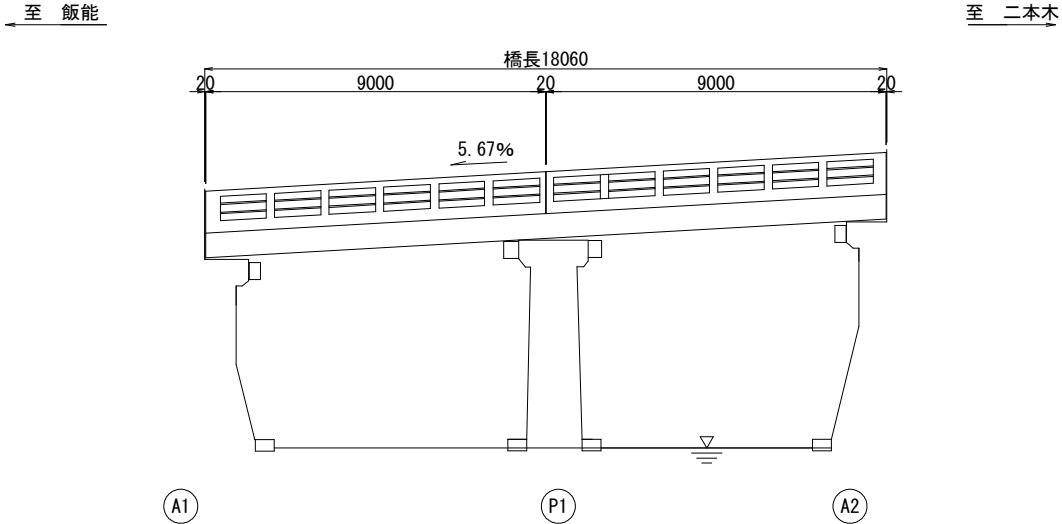
路面切削工・オーバーレイ工構成図



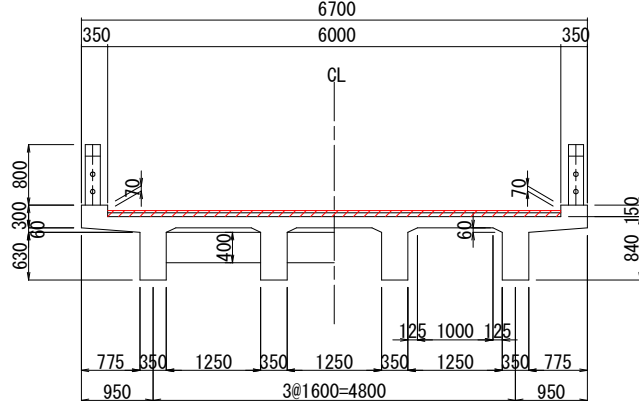
工 事 名	令和7年度 舗装指定修繕工事（寺竹工区）・橋りょう修繕工事（八瀬橋補修工）		
路 線 名	一般県道二本木飯能線		
工事箇所	入間市寺竹地内		
図 面 名	平面図 標準横断図 組成図		
縮 尺	—	図面番号	1/4
埼玉県飯能県土整備事務所			

八瀬橋 補修一般図

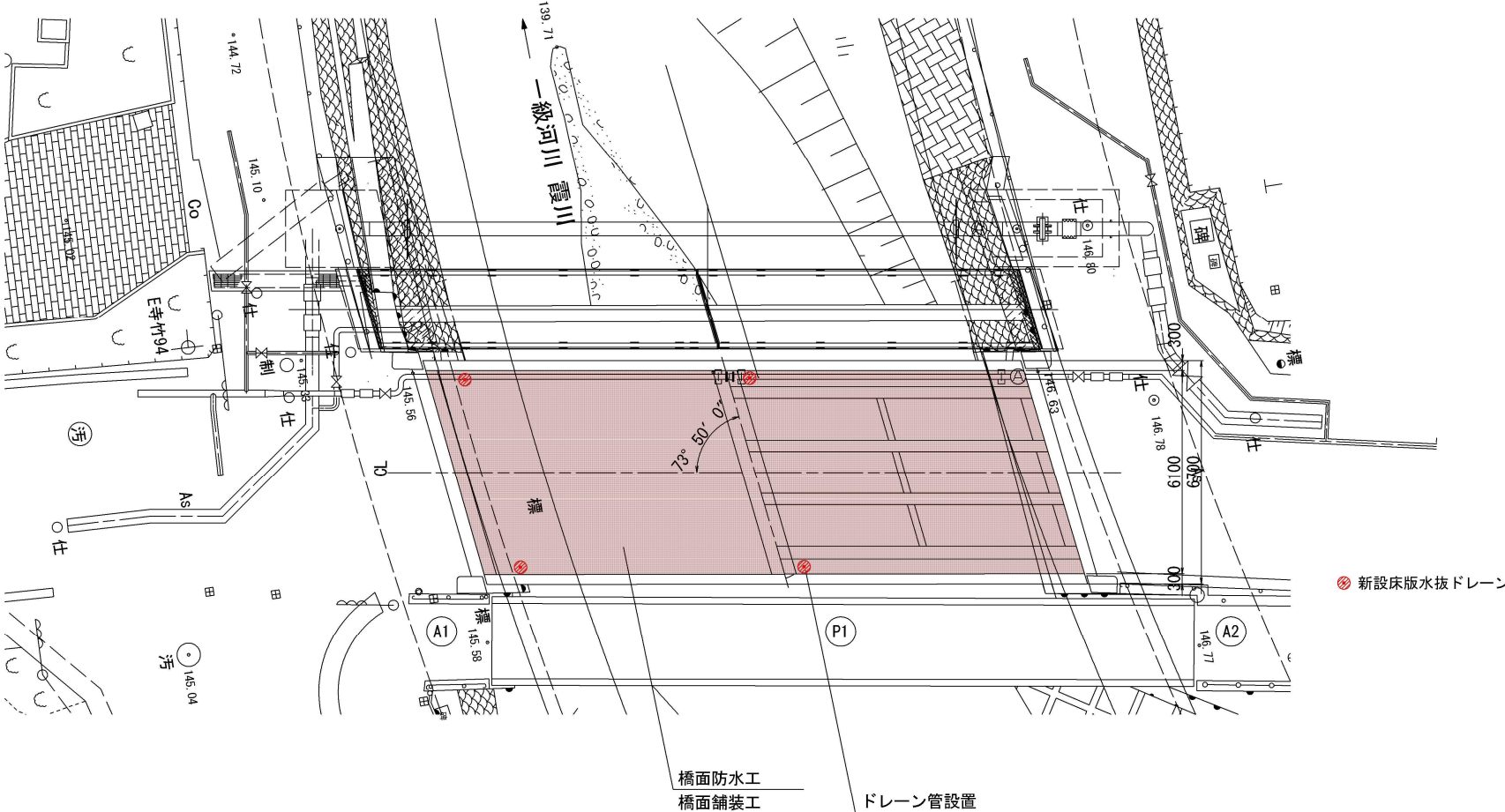
側 面 図 S=1:10



標準断面図 S=1:5



平面图 S=1:10



設計条件（既設車道橋）

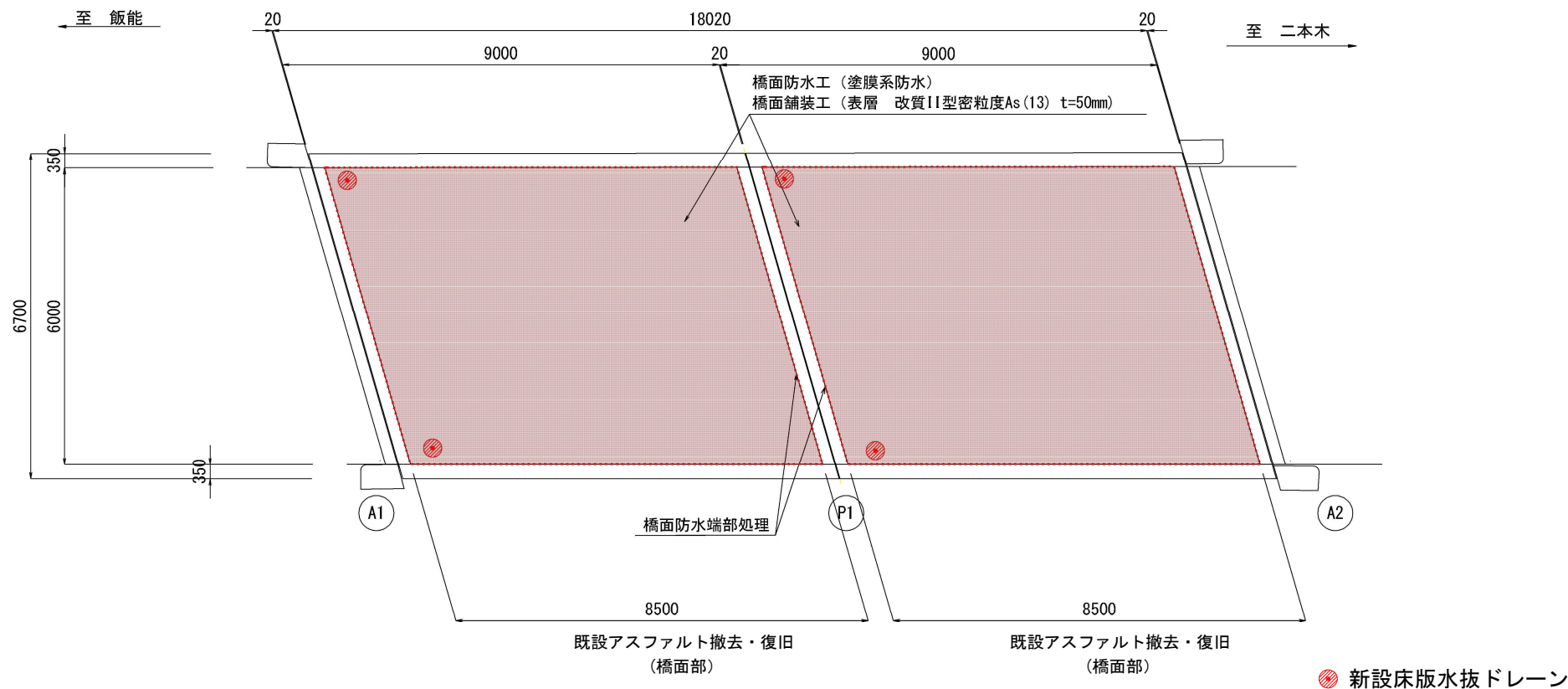
道 路 区 分		
設 計 速 度		
橋 長		18.060m
支 間 長		8.500m + 8.500m
有 効 幅 員		6.000m
平 面 曲 線		R=∞
縦 断 勾 配		 i=5.667%
横 断 勾 配		i= %
斜 角		73° 50' 00"
設計荷重	活 荷 重	TL-14
	添 架 物	あり(詳細不明)
	雪 荷 重	なし
	設計水平震度(L1)	軀 体 Kh=0.20 土の重量に起因するもの Kh=0.16
上部工	形 式	2 径間単純 R C T 桁橋
	材 料	コンクリート主桁: $\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$、地覆: $\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$ 鉄 筋SR235 (推定)
下部工	軀 体 形 式	半重力式橋台 (推定)
	基 礎 形 式	直接基礎
	材 料	コンクリート$\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$ 鉄 筋SR235 (推定)
適 用 基 準		道路橋示方書 昭和31年

工 事 名	令和7年度 舗装指定修繕工事（寺竹工区）・橋りょう修繕工事（八瀬橋補修工）		
路 線 名	一般県道二本木飯能線		
工事箇所	入間市寺竹地内		
図 面 名	平面図 側面図 標準断面図		
縮 尺	—	図面番号	2/4
埼玉県飯能県土整備事務所			

八瀬橋 補修工図
橋面防水工・橋面舗装工

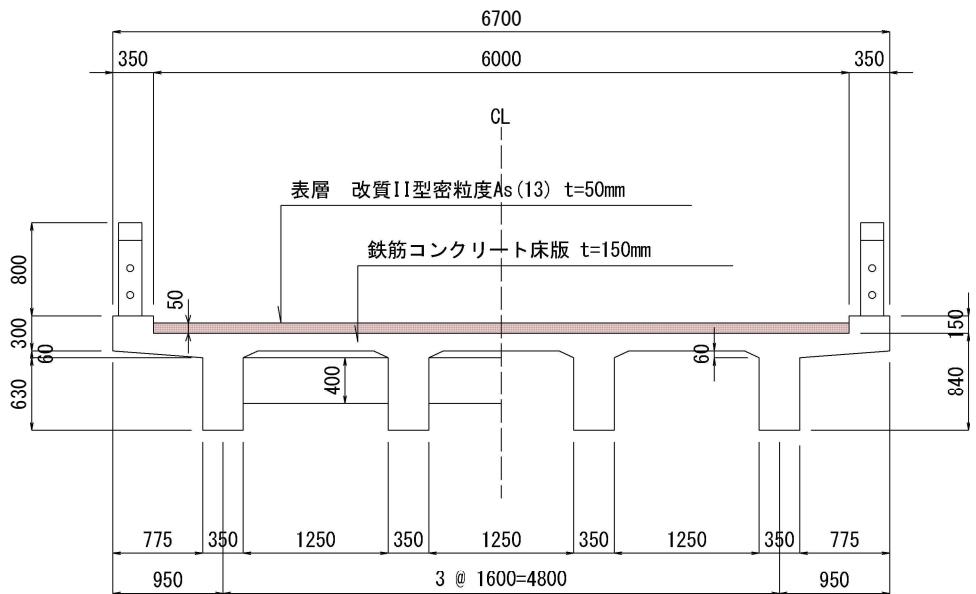
平面図

S=1:100



断面図

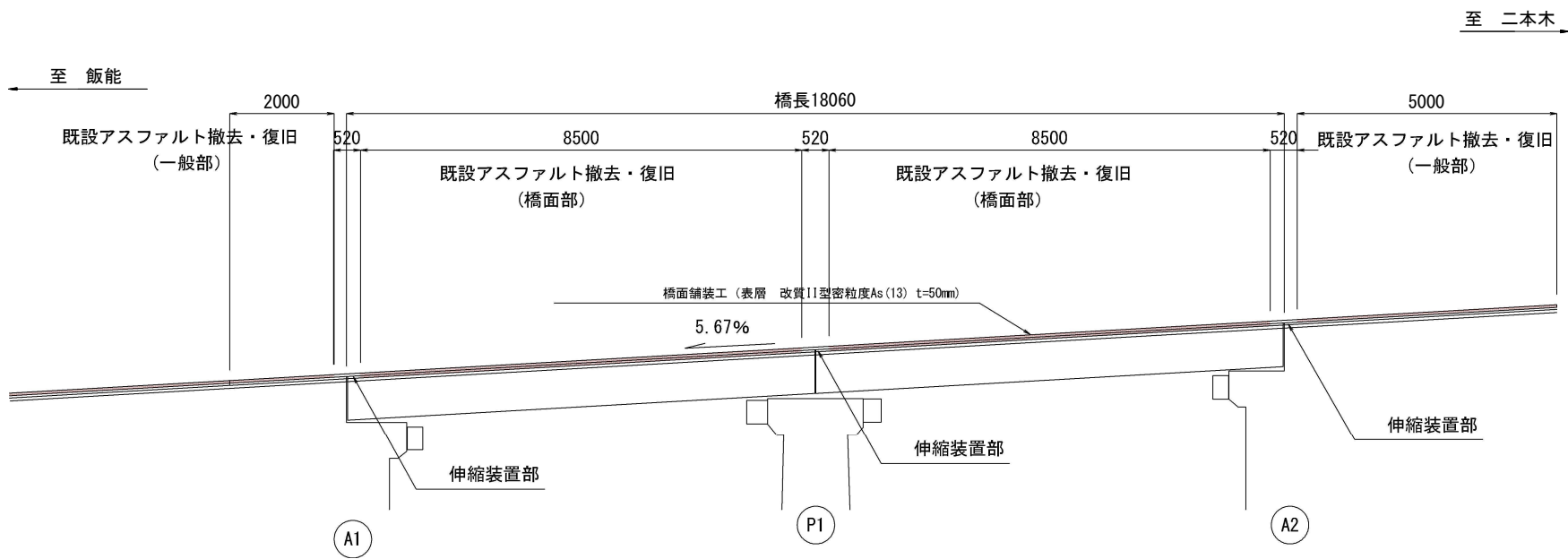
S=1:50



※橋面舗装工は 表層t=50mmを想定しているが試掘を実施し
舗装厚さと橋面防水の設置状況を確認すること。

側面図

S=1:100

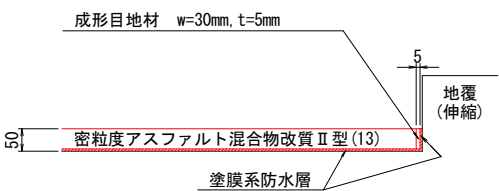


工 事 名	令和7年度 舗装指定修繕工事 (寺竹工区)・橋りょう修繕工事 (八瀬橋補修工)		
路 線 名	一般県道二本木飯能線		
工事箇所	入間市寺竹地内		
図 面 名	平面図 断面図 側面図		
縮 尺	—	図面番号	3/4
埼玉県飯能県土整備事務所			

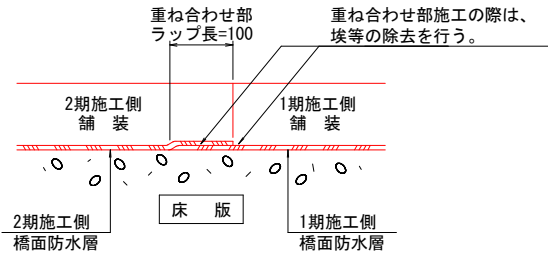
八瀬橋 補修工図

橋面防水工・橋面舗装工(その2)

橋面防水端部詳細図

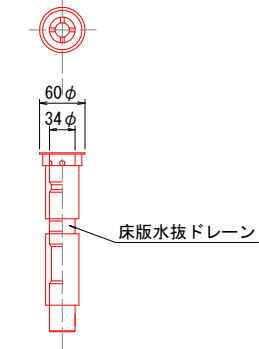


橋面防水重ね合わせ部処理 S=1:5
詳細図(参考)

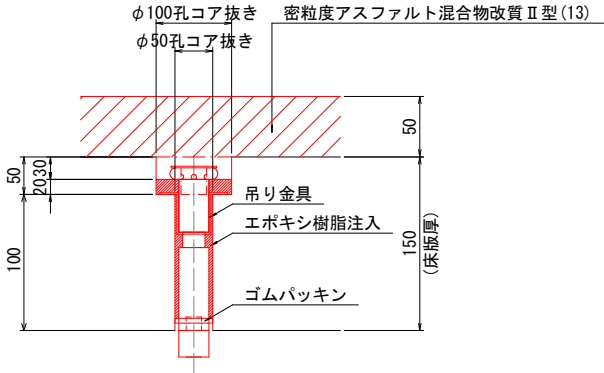


床版水抜ドレーン詳細(参考) S=1:5

製作数:4個



床版水抜ドレーン取付部詳細(参考) S=1:5



- <注記>
- 現場施工・製作にあたっては現地計測を行い、寸法の決定を行うこと。
 - 舗装切削前に既設舗装厚を確認し、設計舗装厚と現地が異なる場合は、舗装構成について監督員と協議すること。
 - 分割施工する場合は、塗膜系防水層を重ね合わせて施工すること。
 - 床版水抜ドレーンは、鉄筋探査により既設鉄筋を避け、主桁や横桁を切断しないように配置すること。

工 事 名	令和7年度 舗装指定修繕工事(寺竹工区)・橋りょう修繕工事(八瀬橋補修工)		
路 線 名	一般県道二本木飯能線		
工事箇所	入間市寺竹地内		
図 面 名	詳細図		
縮 尺	—	図面番号	4/4
埼玉県飯能県土整備事務所			